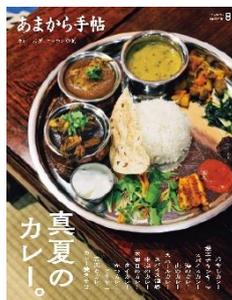


あまから手帖2024年8月号「真夏のカレー。」を7月23日、発売いたします。

2024年7月



Daigas グループのクリエイテ関西が、あまから手帖 2024 年 8 月号「真夏のカレー。」を 7 月 23 日、発売いたします。

夏になると、なぜか無性に食べたくなるカレー。で、その心は？ を、検証する特集ではなく、心赴くまま、単純に暑い夏に食べたくなる、美味しいカレーを一挙ラインナップ。ここ数年、冷やしカレーを始める店が増え、ひそかにブームの兆し。スパイシーでありながら、涼を誘う見目麗しい皿のグラビアを皮切りに、激辛キーマ、スパイス呑み、海と山のカレー、ビリヤニの精鋭店ほか、京都のカレーと音楽が密接に関わる店を紹介するなど、幅広いコンテンツで真夏に利くカレー店を大公開。2024 年盛夏、本書片手に汗をかきつつのカレー巡り。いつもより刺激的で思い出深い夏を是非！

<特集構成>

- 暑い夏のニュースタンダード 「冷やしカレー」はじめました。
- 波とスパイスが呼んでいる。海とカレーの日々。
- それはゴヤクラから始まった。激辛チキンキーマと和レーの系譜
- 2023-2024カレーコレクション 忘れられないNEW WAVE
- コースで、アラカルトで ネオスパイス酒場で呑む。
- 京都と大阪&滋賀と兵庫と奈良と和歌山 関西の府庁&県庁の食堂でカレーを食べた男の独白
- ここは住之江区尼婆羅一番地 2081年ネパールの旅
- ライス・イズ・カミングバック！ ビリヤニの誘惑。
- 心地よく、満たされる 京都と、カレーと、音楽と。
- 大阪でいちばんカレーが熱い町 ようこそ中津へ！
- 緑とスパイスが呼んでいる。山とカレーの日々。
- ウエスト・サイド・カレー・ストーリー カレー放浪記。
- ビッグ・サーズディと人は呼ぶ 木曜日のカレー。

<連載>

- 作家・町田 康の「食にかまけず」
- 写真家・長野陽一の「あま、から」
- 料理研究家・冷水希三子の「からから料理帖」
- マスターソムリエ・岡 昌治の「日本ワイン、ようわからん」
- フードコラムニスト・門上武司の『関西「揚げもん」研究所』
- ミルクボーイ・駒場 孝の「こまから手帖」

ほか

<媒体概要>

「あまから手帖」は Daigas グループの関西の食文化・情報を伝える雑誌として 30 代後半～50 代の方を中心に大好評いただいております。

誌名：あまから手帖 発売日：毎月 23 日 発行部数：10 万部

販売方法：書店・駅売店・コンビニエンスストア（一部）

販売地域：関西全域および全国の主要都市（一部） 価格：880 円（予価）

※本誌に関するお問合せは下記までお願いできましたら幸いです。

※各種取材、メディア出演にもご対応致します。